

宮城大学食産業学部履修規程

平成21年4月1日

規程第33号

(趣旨)

第1条 この規程は、宮城大学学則（以下「学則」という。）第22条第2項の規定により、食産業学部における授業科目の履修の方法等に関し必要な事項を定める。

2 この規程に定めるもののほか、共通教育科目の履修方法等について他に特別の定めがある場合は、その定めるところによる。

(授業科目等)

第2条 授業科目、開講年次・単位数及び必修・選択の別等は、ファームビジネス学科については別表1、フードビジネス学科については別表2、環境システム学科については別表3のとおりとする。

(履修の登録)

第3条 食産業学部の学生（以下「学生」という。）は、履修しようとする授業科目について、前期及び後期の所定の期日までに、別に定める「履修登録の手引き」に基づき履修登録を行わなければならない。

(履修登録の制限)

第4条 次に掲げる授業科目は、履修登録をすることができない。

- 一 在学年次より上級年次に配当されている授業科目
 - 二 既に単位を修得した授業科目
- 2 授業時間が重複する授業科目は、原則として履修登録できない。
- 3 教育環境等により、履修登録の人員を制限することがある。

(履修登録単位数の上限)

第5条 各学期における履修登録単位数の上限は、24単位とする。

- 2 前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる科目の単位数は、履修登録単位数の上限には含まれない。
- 一 履修登録をして単位認定されなかった科目がある場合に、再履修した当該科目
 - 二 別表1、別表2及び別表3の科目のうち、卒業要件に含まない科目
 - 三 学則第16条の規定に基づく春季休業日、夏季休業日、冬季休業日に開講される集中講義科目
- 3 学則第52条の規定に基づき、本学の他の学部又は学科の授業科目（前項第三号に該当する集中講義科目を除く。）を履修する場合については、履修を許可された科目の単位数を履修登録した単位数とみなして、第1項の規定を適用する。
- 4 学則第53条第1項の規定に基づき、他大学又は短期大学から履修を許可された科目（前項第三号に該当する集中講義科目を除く。）については、履修を許可された科目の単位数を履修登録した単位数とみなして、第1項の規定を適用する。ただし、教授会が特に必要と認めた場合は、この限りではない。

(履修登録単位数の上限の特例)

第6条 前条第1項の規定にかかわらず、1年次の単位取得状況及び成績が別に定める基準を満たす者については2年前期及び後期の履修登録に当たり、それぞれ5単位を限度として履修上限を超えて登録できるものとする。2年次の単位取得状況及び成績に基づいて3年前期及び後期の登録について、また、3年次の単位取得状況及び成績に基づいて4年前期及び後期の登録について同様の措置をとるものとする。

- 2 編入学生については、3年次前期及び後期は29単位の履修登録単位数の上限を課するが、4年次前期及び後期については上限を課さない。
- 3 前2項に定める基準その他認定に関し必要な事項は、教授会の議を経て別に定める。

(授業科目の開講取消)

第7条 履修登録者数が5人以下の場合は、当該授業科目の開講について検討することができる。

(試験)

第8条 定期試験は、その授業の開講時期の末に期間を定めて行う。

- 2 前項の試験は、筆記試験、口述試験、実技試験、又は実験、実習、課題レポートにより行う。
- 3 次のいずれかに該当する学生は、試験を受験することができない。
 - 一 履修登録をしていない学生
 - 二 出席時間が、講義においては授業時間の3分の2に満たない学生及び演習、実験、実習においては授業時間の4分の3に満たない学生
 - 三 試験時刻に20分を超えて遅参した学生
- 4 受験の際は、学生証を机上に提示しなければならない。

(成績評価等)

第9条 学生の成績は、シラバスで示された授業の到達目標に対する学生の学習到達度によって評価されるものとする。

- 2 成績の表示は次のとおりとし、秀、優、良及び可を合格とし、所定の単位を与える。

評価	評点	学習到達度との関係
秀	90点以上	学習到達度が特に優秀な水準で到達目標に達している
優	80点以上 90点未満	学習到達度が優秀な水準で到達目標に達している
良	70点以上 80点未満	学習到達度が良好な水準で到達目標に達している
可	60点以上 70点未満	学習到達度が到達目標に達している
不可	60点未満	学習到達度が到達目標に達していない

- 3 前条第4項第2号及び第3号の規定に該当し試験を受験できなかった授業科目及び正当な理由なく試験を受験しなかった授業科目については、原則として不合格とする。
- 4 前2項の規定により不合格となった授業科目については、次年度以降に再履修することができる。この場合、当該授業科目については、第3条の規定に基づく履修登録を行わなければならない。

らない。

(追試験)

- 第10条 所定の試験を欠席した学生に対する試験（以下「追試験」という。）は、原則として行わない。ただし、病気その他特別の理由により、やむを得ず試験を受験できなかった学生に対しては、その願い出により追試験を行うことができる。
- 2 前項の規定により追試験の受験を希望する学生は、原則として該当科目の試験終了後1週間以内に、様式第1号による追試験願を提出し、学長及び担当教員の承認を得なければならない。
 - 3 学長及び担当教員は、第1項の承認を行うに当たっては、必要に応じて当該学生に対して医師の診断書等事実を証明する書類の提出を求めるものとする。
 - 4 追試験の実施日時等は、前項の担当教員がその都度別に定める。

(再試験)

- 第11条 試験（前条に規定する追試験を含む。）を受験して不合格となった学生及び第8条第3項の規定により不合格となった学生に対する試験（以下「再試験」という。）は、原則として行わない。ただし、教授会が必要と認めた場合は、再試験を行うことができる。
- 2 再試験の実施日時等は、該当授業科目の担当教員がその都度別に定める。
 - 3 再試験における成績の評価は、原則として可を上限とする。

(不正行為)

- 第12条 第7条第1項に定める試験において不正行為をした学生に対しては、学則第36条の規定による懲戒処分を行うほか、当該学生がその期に登録しているすべての履修科目の成績評価を不可とする。
- 2 前項の試験以外の小テストやレポート等における不正行為又は授業の出席に関し虚偽申告を行った学生に対しては、その不正行為の状況により、小テスト等の得点を無得点又は当該科目の成績評価を不可とし、かつ、学則第36条の規定による懲戒処分を行うことができる。

(3年次進級要件)

- 第13条 3年次に進級するために必要な要件は、2年次までの修得単位数（卒業要件に算入される単位に限る。）の合計が、60単位以上とする。
- 2 前項に定める所定の単位数の未修得者は、2年次に留年するものとする。

(卒業研究の履修要件)

第14条 卒業研究を履修するために必要な要件は、学科ごとに以下のとおりとする。

学 科 名	卒 業 研 究 の 履 修 要 件
ファームビジネス学科	3年次までの各年次に配当されている必修科目修得単位数が38単位以上で、かつ、合計修得単位数（卒業要件に算入される単位に限る。）が96単位以上であること。
フードビジネス学科	3年次までの各年次に配当されている必修科目修得単位数が51単位以上で、かつ、合計修得単位数（卒業要件に算入される単位に限る。）が96単位以上であること。
環境システム学	3年次までの各年次に配当されている必修科目修得単位数が45単

科	位以上で、かつ、合計修得単位数（卒業要件に算入される単位に限る。）が96単位以上であること。
---	--

（卒業要件）

第15条 卒業するためには、4年以上在学し、ファームビジネス学科においては別表1、フードビジネス学科においては別表2、環境システム学科においては別表3の「卒業要件の欄」に掲げる所定単位数をそれぞれ修得しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、学則第52条の規定により本学の他学部・他学科の授業科目を履修して修得した単位及び学則第53条から第55条までの規定に基づき認定された単位については、別に定めるところにより、卒業要件単位数への算入を認めることがある。

（クラス指定された授業科目の履修）

第16条 クラス指定された授業科目は、時間割で指定されたクラスで履修しなければならない。

（コミュニティ・プランナープログラム）

第17条 別表1、別表2及び別表3により「コミュニティ・プランナープログラム」科目として指定された科目を履修し、かつ、所定の単位を修得した者については、「コミュニティ・プランナープログラム」を修了したものとし、「コミュニティ・プランナーアソシエイト」の称号を授与する。

（委任）

第18条 この規程に定めるもののほか、授業科目の履修方法等に関し必要な事項は、教授会の議を経て学部長が別に定める。

附 則

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

1 この規程は、平成19年4月1日から施行する。

2 改正後の宮城大学食産業学部履修規程別表については、施行日以降に在籍する学生に適用する。ただし、別表中「英語特論Ⅰ」「英語特論Ⅱ」については、平成19年度入学者から適用し、施行日前において既に本学に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（H21.4.1 第1回理事会）

1 この規程は、平成21年4月1日から施行する。

2 この規程の施行日前において既に本学に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（H24.2.22 第52回理事会）

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（H24.6.27 第56回理事会）

この規程は、平成24年6月27日から施行する。

附 則（H25.2.27 第66回理事会）

1 この規程は、平成25年4月1日から施行する。

2 この規程の施行日前において既に本学に在籍する学生については、なお従前の例による。ただし、在籍学生は改正後の宮城大学食産業学部履修規程別表1、別表2及び別表3のうち、「長期インターンシップ」・「グローバルインターンシップ」・「学外研修」・「食産業特別講義」及び共

通教育科目に新たに追加された授業科目を履修することができる。

附 則 (H26.3.26 第81回理事会)

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

附 則 (H27.3.25 第94回理事会)

- 1 この規程は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行日前において既に本学に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則 (H28.3.23 第107回理事会)

(施行日)

- 1 この規程は、平成28年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規程の施行日前において既に本学に在籍する学生については、なお従前の例による。ただし、改正後の規程第17条第2項、別表1及び別表2については、施行日以降に在籍する学生に適用する。

様式第1号（第10条第2項関係）

追試験願

平成 年 月 日

宮城大学長殿

食産業学部 _____ 学科 _____ 学年 _____
 学籍番号 _____
 氏 名 _____ 印 _____
 電話番号 _____
 住 所 _____

下記授業科目について、 _____ のため、宮城大学食産業学部履修規程第8条に規定する所定の試験を受験できませんでしたので追試験を実施されるよう、同履修規程第10条第2項の規定により願ひ出ます。

記

授業科目名	所定試験実施 年月日・時限	担当教員名	追試験実施予定 年月日・時限	担当 教員 認印
	年 月 日 時限		年 月 日 時限	
	年 月 日 時限		年 月 日 時限	
	年 月 日 時限		年 月 日 時限	

- 注) 1 願出者は、「授業科目名」、「所定試験実施年月日・時限」及び「担当教員名」の欄にのみそれぞれ所要事項を記入するものとする。
 2 所定の試験を受験できなかった理由が傷病の場合にあっては医師の診断書を、それ以外の場合にあっては、当該理由を証明する書類の提出を必要に応じて求める。

第2編教育 食産業学部履修規程

別表1						
ファームビジネス学科						
授業科目名称		開講 年次	単位数		授業 時間数	卒業要件
			必修	選択		
語 学	英語ⅠA	1	1		30	留学生は選択
	英語ⅠB	1	1		30	
	英語ⅡA	1	1		30	
	英語ⅡB	1	1		30	
	英語ⅢA	2	1		30	
	英語ⅢB	2	1		30	
	英語ⅣA (※看護系英語)	2		2	60	必修を含めて8単位
	英語ⅣB	2		1	30	
	英語Ⅴ	3・4		1	30	以上履修
	英語Ⅵ	3・4		1	30	(留学生は除く)
	中国語Ⅰ	1・2		1	30	
	中国語Ⅱ	1・2		1	30	
	韓国語Ⅰ	1・2		1	30	
	韓国語Ⅱ	1・2		1	30	
	語学講義Ⅰ	1・2		1	30	
	語学講義Ⅱ	1・2		1	30	
情報処理	1	2		30		
基礎統計学	1	2		30		
共通 教育 科目	基礎ゼミ	1	1		30	必修を含めて11単位 以上履修
	宗教学	1・2		2	30	
	日本の歴史・文化	1・2		2	30	
	東南アジアの歴史・文化	1・2		2	30	
	哲学	1・2		2	30	
	音楽	1・2		2	30	
	美術	1・2		2	30	
	健康科学	1・2		2	30	
	コミュニケーション	1・2		2	30	
	Global StudiesⅠ	1・2		2	30	
	Global StudiesⅡ	1・2		2	30	
スポーツ実技	1・2		2	60		
人文・ 社会 科学	心理学	1・2		2	30	4単位以上履修
	現代社会論	1・2		2	30	
	憲法	1・2		2	30	
	経済学概論	1・2		2	30	
基礎 科学	数学基礎	1		2	30	卒業要件単位に含まない 卒業要件単位に含まない 卒業要件単位に含まない 卒業要件単位に含まない 4単位以上履修
	物理基礎	1		2	30	
	化学基礎	1		2	30	
	生物基礎	1		2	30	
	数学概論	1・2		2	30	
	物理概論	1・2		2	30	
	化学概論	1・2		2	30	
	生物概論	1・2		2	30	
講 特 義 別	特別講義Ⅰ	1・2		2	30	
	特別講義Ⅱ	1・2		1	15	
留 学 生 対 象	日本事情Ⅰ	1	2		30	留学生のみ履修可能
	日本事情Ⅱ	1	2		30	
	日本語Ⅰ	1	2		30	
	日本語Ⅱ	1	2		30	
	日本語Ⅲ	2	2		30	
	日本語Ⅳ	2	2		30	
共通教育科目の合計						35単位以上の修得必要

第2編教育 食産業学部履修規程

	授業科目名称	開講 年次	単位数		授業 時間数	卒業要件
			必修	選択		
専 門 基 礎 科 目	経済経営学基礎	1後	2		30	
	応用統計学	2前	2		30	
	フードコミュニケーション	2前	2		30	
	地域農村社会論	2後		2	30	
	マーケティング論	2後	2		30	
	食料・農業・農村政策	3前		2	30	
	植物生産概論	1前	2		30	
	動物生産概論	1後	2		30	
	海洋生物生産概論	2後		2	30	
	食産業学Ⅰ	1前	2		30	
	食産業学Ⅱ	1後		2	30	
	食品有機化学	1後		2	30	
	食品化学	2前		2	30	
	食品生化学	2後		2	30	
	微生物学	2後		2	30	
	環境保全論	2前		2	30	
	再生可能エネルギー論	2前		2	30	
	地域食産業論	2後	2		30	
	ネットワークとデータベース	1後		2	30	
	食産業基礎演習	1後	1		30	
科学基礎実験	1後	1		45		
専門基礎科目の合計			専門基礎科目の卒業要件26単位以上			
専 門 教 育 科 目	経営経済基礎数学	2前		2	30	※1～※3のうち1つ を選択し、必修を含 めて20単位以上履修
	食料経済学	2前		2	30	
	農業経済学	2後	2		30	
	農業経営学	3前	2		30	
	食品流通論	2後		2	30	
	財務・会計論	2後		2	30	
	食品マーケティング論	3前		2	30	
	国際食品経済論	3前		2	30	
	食産業政策論	3後		2	30	
	リスクアナリシス	3後		2	30	
	フードサービス産業論	3後		2	30	※1
	フードサービス事業運営論	4前		2	30	
	食品企業経営論	3後		2	30	
	アグリビジネス論	4前		2	30	
	国際食品企業論	4前		2	30	
	農業経営経済演習	3後		1	30	
	食品マーケティング戦略演習Ⅰ	3後		1	30	
	食品マーケティング戦略演習Ⅱ	4前		1	30	
	園芸学Ⅰ	2後		2	30	
	園芸学Ⅱ	3前		2	30	
園芸学Ⅲ	3前		2	30		
食用作物学	2後	2		30	※2	
資源作物学	3前		2	30		
植物遺伝育種学	3前		2	30		
植物病理学	3前		2	30		
環境保全型農業論	3後		2	30		
農業気象学	3後		2	30		
園芸・作物実験実習Ⅰ	3前		1	45		
園芸・作物実験実習Ⅱ	3後		1	45		
植物生理生態実験Ⅰ	3前		1	45		
植物生理生態実験Ⅱ	3後		1	45		
61単位以上履修						

第2編教育 食産業学部履修規程

授業科目名称	開講年次	単位数		授業時間数	卒業要件
		必修	選択		
動物生産管理論	2後	2		30	※3
動物衛生学	3後		2	30	
動物生殖学	3前		2	30	
草地環境管理論	3前		2	30	
動物栄養と飼料	3前		2	30	
動物遺伝育種学	3前		2	30	
動物機能形態学	3前		2	30	
動物発生工学	3後		2	30	
実験動物学	3後		1	15	
動物福祉論	4前		1	15	
動物生産実習	2後		1	45	
動物実験及び実験法Ⅰ	3前		2	60	
動物実験及び実験法Ⅱ	3後		2	60	
植物生理学	1後	2		30	
分子生物学	2前		2	30	
分子遺伝学	2後		2	30	
土壌肥科学	2後	2		30	
昆虫管理学	3後		2	30	
生産環境実験実習	3前		1	45	
バイオマス利用論	3後		2	30	
バイオ基礎実験及び実験法	2前		2	60	
食品衛生学	2前		2	30	
栄養学	2後		2	30	
農産食品学	3前		2	30	
畜産食品学	3後		2	30	
食品安全性検査実験	4前		1	45	
食材生産実習	1前	1		45	
食材生産・加工実習	1後	1		45	
キャリア開発Ⅰ	3前		2	30	
キャリア開発Ⅱ	3後		2	30	
ファームビジネス基礎研究	3後		1	30	
ファームビジネス特別講義	4前		1	15	
卒業研究	4前/後	6		180	
長期インターンシップ	2				
グローバルインターンシップ	2				
学外研修	1				
食産業特別講義	1				
専門科目の合計					専門科目の卒業要件 67単位以上
共通教育科目と専門教育科目の合計					卒業要件単位数 128単位以上

備考：「長期インターンシップ」・「グローバルインターンシップ」・「学外研修」・「食産業特別講義」の単位数は、授業の内容に応じ、その都度定める。

○ コミュニティ・プランナープログラム 科目表					
領域	授業科目名称	開講年次	単位数	学部名	学科名
共通 (必修)	食産業特別講義 (CP概論)	1前	2	食産業	ファームビジネス フードビジネス 環境システム
	食産業特別講義 (CP基礎演習)	1後	1		
	食産業特別講義 (CP実践論)	2前	2		
	食産業特別講義 (CPフィールドワーク演習)	3前	2		
グリーン デザイン	地域計画	2前	2	事業 構想	事業計画
	都市計画	3前	2		デザイン情報
	ランドスケープデザイン	3前	2		
	サステナブルデザイン	2後	2		
	景観デザイン論	3前	2	食産業	環境システム
グリーン ケア	園芸学Ⅰ	2後	2	食産業	ファームビジネス
	園芸学Ⅱ	3前	2		
	園芸・作物実験実習Ⅰ	3前	1		
	ライフステージ看護学概論Ⅰ※1	1後	2	看護	看護
	ライフステージ看護学概論Ⅱ	2前	2		
	臨床心理学	1後	2		
	健康科学	1前	2		
グリーン ビジネス	公衆衛生学	1後	2	看護	看護
	地域政策論	1後	2	事業 構想	事業計画 デザイン情報
	地域資源論	1後	2		
	コミュニティ・ビジネス	2後	2		事業計画
	eビジネス	2前	2		
	地域交流事業	2後	2	食産業	ファームビジネス フードビジネス 環境システム
	食産業学Ⅱ	1後	2		
	地域食産業論	2後	2		
食料・農業・農村政策	3前	2			
※1「ライフステージ看護学概論Ⅰ」は看護学部の学生のみを受講対象としています。					
「ライフステージ看護学概論Ⅱ」は看護学部及び他学部の学生も履修可能です。					
※共通領域の7単位を修得し、かつグリーンデザイン、グリーンケア、グリーンビジネスの3領域中、2つ以上の領域から、3科目6単位以上を修得した者については、同プログラムを修了したものとし、「コミュニティ・プランナーアソシエイト」称号を授与する。					

別表2						
フードビジネス学科						
授業科目名称		開講 年次	単位数		授業 時間数	卒業要件
			必修	選択		
語 学	英語ⅠA	1	1		30	留学生は選択
	英語ⅠB	1	1		30	
	英語ⅡA	1	1		30	
	英語ⅡB	1	1		30	
	英語ⅢA	2	1		30	
	英語ⅢB	2	1		30	
	英語ⅣA (※看護系英語)	2		2	60	必修を含めて8単位 以上履修 (留学生は除く)
	英語ⅣB	2		1	30	
	英語Ⅴ	3・4		1	30	
	英語Ⅵ	3・4		1	30	
	中国語Ⅰ	1・2		1	30	
	中国語Ⅱ	1・2		1	30	
	韓国語Ⅰ	1・2		1	30	
	韓国語Ⅱ	1・2		1	30	
	語学講義Ⅰ	1・2		1	30	
	語学講義Ⅱ	1・2		1	30	
	情報処理	1	2		30	
	基礎統計学	1	2		30	
共 通 教 育 科 目	基礎ゼミ	1	1		30	必修を含めて11単位 以上履修
	宗教学	1・2		2	30	
	日本の歴史・文化	1・2		2	30	
	東南アジアの歴史・文化	1・2		2	30	
	哲学	1・2		2	30	
	音楽	1・2		2	30	
	美術	1・2		2	30	
	健康科学	1・2		2	30	
	コミュニケーション	1・2		2	30	
	Global Studies I	1・2		2	30	
Global Studies II	1・2		2	30		
スポーツ実技	1・2		2	60		
人 文 ・ 社 会 科 学	心理学	1・2		2	30	4単位以上履修
	現代社会論	1・2		2	30	
	憲法	1・2		2	30	
	経済学概論	1・2		2	30	
基 礎 科 学	数学基礎	1		2	30	卒業要件単位に含まない 卒業要件単位に含まない 卒業要件単位に含まない 卒業要件単位に含まない 4単位以上履修
	物理基礎	1		2	30	
	化学基礎	1		2	30	
	生物基礎	1		2	30	
	数学概論	1・2		2	30	
	物理概論	1・2		2	30	
	化学概論	1・2		2	30	
生物概論	1・2		2	30		
講 義 別	特別講義Ⅰ	1・2		2	30	
	特別講義Ⅱ	1・2		1	15	
留 学 生 対 象	日本事情Ⅰ	1	2		30	留学生のみ履修可能
	日本事情Ⅱ	1	2		30	
	日本語Ⅰ	1	2		30	
	日本語Ⅱ	1	2		30	
	日本語Ⅲ	2	2		30	
	日本語Ⅳ	2	2		30	
共通教育科目の合計					35単位以上の修得必要	

第2編教育 食産業学部履修規程

	授業科目名称	開講年次	単位数		授業時間数	卒業要件
			必修	選択		
専門基礎科目	経済経営学基礎	1後	2		30	
	応用統計学	2前	2		30	
	フードコミュニケーション	2前	2		30	
	地域農村社会論	2後		2	30	
	マーケティング論	2後	2		30	
	食料・農業・農村政策	3前		2	30	
	植物生産概論	1前		2	30	
	動物生産概論	1後		2	30	
	海洋生物生産概論	2後		2	30	
	食産業学Ⅰ	1前	2		30	
	食産業学Ⅱ	1後	2		30	
	食品有機化学	1後	2		30	
	食品化学	2前	2		30	
	食品生化学	2後		2	30	
	微生物学	2後	2		30	
	環境保全論	2前		2	30	
	再生可能エネルギー論	2前		2	30	
	地域食産業論	2後	2		30	
	ネットワークとデータベース	1後		2	30	
	食産業基礎演習	1後	1		30	
	科学基礎実験	1後	1		45	
専門基礎科目の合計			専門基礎科目の卒業要件 28単位以上			
専門教育科目	財務・会計論	1後		2	30	
	食料経済学	2前	2		30	
	食品企業組織論	2前		2	30	
	食品企業経営論	2後	2		30	
	食品流通論	2後		2	30	
	フードサービス産業論	2後		2	30	
	国際食品経済論	3前		2	30	
	食品企業経営戦略論	3前		2	30	
	食品マーケティング論	3前	2		30	
	経営情報学概論	3前		2	30	
	フードサービス事業運営論	3前		2	30	
	食品製造・加工産業論	3前		2	30	
	食品企業ファイナンス論	3後		2	30	
	応用マーケティング論	3後		2	30	
	食産業政策論	3後	2		30	
	eビジネス論	3後		2	30	
	企業倫理	4前		2	30	
	リスクアナリシス	3後		2	30	
	食産業・政策史	4前		2	30	
	国際食品企業論	4前		2	30	
	食品衛生学	2前	2		30	選択必修 (3科目から2科目以上履修)
	農産食品学	2前		2	30	
	畜産食品学	2後		2	30	
	水産食品学	2後		2	30	59単位以上履修
	栄養学	2後	2		30	
	食品貯蔵・流通技術論	3前	2		30	
	食品物理化学	3前		2	30	
分子生物学	3前		2	30		
食品機能学	3前		2	30		
食品の安全管理	3後	2		30		
食品工学	3後		2	30		

授業科目名称		開講年次	単位数		授業時間数	卒業要件	
			必修	選択			
専門教育科目	専門科目	発酵食品・醸造学	3後		2	30	
		ライフステージ栄養学	4前		2	30	
		フードシステム調査演習Ⅰ	2後		1	30	
		フードシステム調査演習Ⅱ	3前		1	30	
		フードサービス事業演習	3後		1	30	
		食品マーケティング戦略演習Ⅰ	3後		1	30	
		食品マーケティング戦略演習Ⅱ	4前		1	30	
		食品企業経営戦略演習Ⅰ	3後		1	30	
		食品企業経営戦略演習Ⅱ	4前		1	30	
		食材生産実習	1前	1		45	
		食材加工実習及び加工法	2前	2		60	
		食品基礎分析実験及び実験法	2前		2	60	
		食品衛生学実験及び実験法	2後	2		60	
		微生物学実験及び実験法	3前		2	60	
		食品栄養・機能性実験及び実験法	3後		2	60	
		食品化学実験及び実験法	3後		2	60	
		品質保証システム演習	3前		1	30	
		キャリア開発Ⅰ	3前	2		30	
		キャリア開発Ⅱ	3後	2		30	
		フードビジネス基礎研究	3後	1		30	
		食と未来	4後	2		30	
		卒業研究	4前/後	6		180	
		長期インターンシップ	2				
		グローバルインターンシップ	2				
		学外研修	1				
		食産業特別講義	1				
		専門科目の合計			専門科目の卒業要件 65単位以上		
		共通教育科目と専門教育科目の合計			卒業要件単位数 128単位以上		
備考：「長期インターンシップ」・「グローバルインターンシップ」・「学外研修」・「食産業特別講義」の単位数は、授業の内容に応じ、その都度定める。							

○ コミュニティ・プランナープログラム 科目表					
領域	授業科目名称	開講年次	単位数	学部名	学科名
共通 (必修)	食産業特別講義 (CP概論)	1前	2	食産業	ファームビジネス フードビジネス 環境システム
	食産業特別講義 (CP基礎演習)	1後	1		
	食産業特別講義 (CP実践論)	2前	2		
	食産業特別講義 (CPフィールドワーク演習)	3前	2		
グリーン デザイン	地域計画	2前	2	事業 構想	事業計画
	都市計画	3前	2		デザイン情報
	ランドスケープデザイン	3前	2		
	サステナブルデザイン	2後	2		
	景観デザイン論	3前	2	食産業	環境システム
グリーン ケア	園芸学Ⅰ	2後	2	食産業	ファームビジネス
	園芸学Ⅱ	3前	2		
	園芸・作物実験実習Ⅰ	3前	1		
	ライフステージ看護学概論Ⅰ※1	1後	2	看護	看護
	ライフステージ看護学概論Ⅱ	2前	2		
	臨床心理学	1後	2		
	健康科学	1前	2		
グリーン ビジネス	公衆衛生学	1後	2	看護	看護
	地域政策論	1後	2	事業 構想	事業計画 デザイン情報
	地域資源論	1後	2		
	コミュニティ・ビジネス	2後	2		事業計画
	eビジネス	2前	2		
	地域交流事業	2後	2	食産業	ファームビジネス フードビジネス 環境システム
	食産業学Ⅱ	1後	2		
	地域食産業論	2後	2		
食料・農業・農村政策	3前	2			
※1「ライフステージ看護学概論Ⅰ」は看護学部の学生のみを受講対象としています。					
「ライフステージ看護学概論Ⅱ」は看護学部及び他学部の学生も履修可能です。					
※共通領域の7単位を修得し、かつグリーンデザイン、グリーンケア、グリーンビジネスの3領域中、2つ以上の領域から、3科目6単位以上を修得した者については、同プログラムを修了したものとし、「コミュニティ・プランナーアソシエイト」称号を授与する。					

別表3							
環境システム学科							
授業科目名称		開講年次	単位数		授業時間数	卒業要件	
			必修	選択			
語学	英語ⅠA	1	1		30	留学生は選択	
	英語ⅠB	1	1		30		
	英語ⅡA	1	1		30		
	英語ⅡB	1	1		30		
	英語ⅢA	2	1		30		
	英語ⅢB	2	1		30		
	英語ⅣA (※看護系英語)	2		2	60		
	英語ⅣB	2		1	30		必修を含めて8単位以上履修 (留学生は除く)
	英語Ⅴ	3・4		1	30		
	英語Ⅵ	3・4		1	30		
	中国語Ⅰ	1・2		1	30		
	中国語Ⅱ	1・2		1	30		
	韓国語Ⅰ	1・2		1	30		
	韓国語Ⅱ	1・2		1	30		
	語学講義Ⅰ	1・2		1	30		
	語学講義Ⅱ	1・2		1	30		
	共通教育科目	情報処理	1	2		30	
		基礎統計学	1	2		30	
		基礎ゼミ	1	1		30	必修を含めて11単位以上履修
		宗教学	1・2		2	30	
		日本の歴史・文化	1・2		2	30	
		東南アジアの歴史・文化	1・2		2	30	
		哲学	1・2		2	30	
		音楽	1・2		2	30	
		美術	1・2		2	30	
		健康科学	1・2		2	30	
		コミュニケーション	1・2		2	30	
		Global Studies I	1・2		2	30	
Global Studies II		1・2		2	30		
スポーツ実技		1・2		2	60		
人文・社会科学	心理学	1・2		2	30	4単位以上履修	
	現代社会論	1・2		2	30		
	憲法	1・2		2	30		
	経済学概論	1・2		2	30		
基礎科学	数学基礎	1		2	30	卒業要件単位に含まない 4単位以上履修	
	物理基礎	1		2	30		
	化学基礎	1		2	30		
	生物基礎	1		2	30		
	数学概論	1・2		2	30		
	物理概論	1・2		2	30		
	化学概論	1・2		2	30		
生物概論	1・2		2	30			
講義別	特別講義Ⅰ	1・2		2	30		
	特別講義Ⅱ	1・2		1	15		
留学生対象	日本事情Ⅰ	1	2		30	留学生のみ履修可能	
	日本事情Ⅱ	1	2		30		
	日本語Ⅰ	1	2		30		
	日本語Ⅱ	1	2		30		
	日本語Ⅲ	2	2		30		
	日本語Ⅳ	2	2		30		
共通教育科目の合計						35単位以上の修得必要	

		授業科目名称	開講年次	単位数		授業時間数	卒業要件
				必修	選択		
専 門 教 育 科 目	専 門 基 礎 科 目	経済経営学基礎	1後		2	30	
		応用統計学	2前	2		30	
		フードコミュニケーション	2前		2	30	
		地域農村社会論	2後		2	30	
		マーケティング論	2後		2	30	
		食料・農業・農村政策	3前	2		30	
		植物生産概論	1前		2	30	
		動物生産概論	1後		2	30	
		海洋生物生産概論	2後		2	30	
		食産業学Ⅰ	1前	2		30	
		食産業学Ⅱ	1後		2	30	
		食品有機化学	1後		2	30	
		食品化学	2前		2	30	
		食品生化学	2後		2	30	
		微生物学	2後		2	30	
		環境保全論	2前	2		30	
		再生可能エネルギー論	2前	2		30	
		地域食産業論	2後	2		30	
		ネットワークとデータベース	1後		2	30	
		食産業基礎演習	1後	1		30	
科学基礎実験	1後	1		45			
専門基礎科目の合計			専門基礎科目の卒業要件 22単位以上				
専 門 教 育 科 目	専 門 科 目	測量学Ⅰ	1前	2		30	65単位以上履修
		測量学Ⅱ	2前		2	30	
		環境システム学	1後	2		30	
		線形計画概論	1後		2	30	
		構造力学Ⅰ	2前	2		30	
		構造力学Ⅱ	2後		2	30	
		地盤工学Ⅰ	2前	2		30	
		地盤工学Ⅱ	2後		2	30	
		環境化学	2前		2	30	
		環境物理学	2前		2	30	
		環境衛生工学	2後	2		30	
		経営情報学概論	3前		2	30	
		公園緑地設計論	2後		2	30	
		農業水理学	3前		2	30	
		土壌物理学	2後		2	30	
		環境物理化学	2後		2	30	
		バイオマス利用論	2後	2		30	
		環境水質論	2前	2		30	
		水環境再生論	3前		2	30	
		景観デザイン論	3前		2	30	
		環境生物学	3前		2	30	
		農地工学Ⅰ	2後	2		30	
		農地工学Ⅱ	3前		2	30	
水理学	3前	2		30			
環境水文気象学	3後		2	30			
土木構造物設計論	3前		2	30			
材料学	3前		2	30			
環境計測・制御論	3前		2	30			
生産・環境機械論	3前		2	30			
地理情報論	3前		2	30			
生態環境工学	3後		2	30			

第2編教育 食産業学部履修規程

授業科目名称		開講年次	単位数		授業時間数	卒業要件
			必修	選択		
専門教育科目	応用地質学	3前		2	30	
	グリーン・ツーリズム論	3前		2	30	
	地域計画論	3後	2		30	
	廃棄物処理論	3後	2		30	
	ストックマネジメント論	3後		2	30	
	遠隔画像評価・解析	3後		2	30	
	生体計測技術論	3後		2	30	
	水質分析実験実習及び実験法	3前		2	60	
	土壌・土質実験及び実験法	2後		2	60	
	地域環境工学実験及び実験法	3後		2	60	
	生態環境工学実験実習及び実験法	4前		2	60	
	環境計測・制御実験実習及び実験法	3後		2	60	
	環境アセスメント論	4前		2	30	
	森林科学	4前		2	30	
	廃棄物処理・リサイクル実験実習及び実験法	4前		2	60	
	測量実習Ⅰ	1前	1		45	
	測量実習Ⅱ	2前		1	45	
	製図実習	1後		1	45	
	土木構造物設計演習	3後		1	30	
	ランドスケープデザイン演習	3後		1	30	
	水理学演習	3後		1	30	
	画像処理・GIS演習	3後		1	30	
	キャリア開発Ⅰ	3前	2		30	
	キャリア開発Ⅱ	3後	2		30	
	環境システム基礎研究	3後	1		30	
	卒業研究	4前/後	6		180	
長期インターンシップ	2					
グローバルインターンシップ	2					
学外研修	1					
食産業特別講義	1					
専門科目の合計			専門科目の卒業要件 71単位以上			
共通教育科目と専門教育科目の合計			卒業要件単位数 128単位以上			

備考: 「長期インターンシップ」・「グローバルインターンシップ」・「学外研修」・「食産業特別講義」の単位数は、授業の内容に応じ、その都度定める。

○ コミュニティ・プランナープログラム 科目表					
領域	授業科目名称	開講年次	単位数	学部名	学科名
共通 (必修)	食産業特別講義 (CP概論)	1前	2	食産業	ファームビジネス フードビジネス 環境システム
	食産業特別講義 (CP基礎演習)	1後	1		
	食産業特別講義 (CP実践論)	2前	2		
	食産業特別講義 (CPフィールドワーク演習)	3前	2		
グリーン デザイン	地域計画	2前	2	事業 構想	事業計画
	都市計画	3前	2		デザイン情報
	ランドスケープデザイン	3前	2		
	サステイナブルデザイン	2後	2		
	景観デザイン論	3前	2	食産業	環境システム
グリーン ケア	園芸学Ⅰ	2後	2	食産業	ファームビジネス
	園芸学Ⅱ	3前	2		
	園芸・作物実験実習Ⅰ	3前	1		
	ライフステージ看護学概論Ⅰ※1	1後	2	看護	看護
	ライフステージ看護学概論Ⅱ	2前	2		
	臨床心理学	1後	2		
	健康科学	1前	2		
グリーン ビジネス	公衆衛生学	1後	2	看護	看護
	地域政策論	1後	2	事業 構想	事業計画 デザイン情報
	地域資源論	1後	2		
	コミュニティ・ビジネス	2後	2		事業計画
	eビジネス	2前	2		
	地域交流事業	2後	2	食産業	ファームビジネス フードビジネス 環境システム
	食産業学Ⅱ	1後	2		
	地域食産業論	2後	2		
食料・農業・農村政策	3前	2			
※1「ライフステージ看護学概論Ⅰ」は看護学部の学生のみを受講対象としています。					
「ライフステージ看護学概論Ⅱ」は看護学部及び他学部の学生も履修可能です。					
※共通領域の7単位を修得し、かつグリーンデザイン、グリーンケア、グリーンビジネスの3領域中、2つ以上の領域から、3科目6単位以上を修得した者については、同プログラムを修了したものとし、「コミュニティ・プランナーアソシエイト」称号を授与する。					